



若松海保だより



第8号

新年になって、最初の若松海保だよりです。

今年も皆様に、当部のいろんな活動内容を紹介して参ります。

(*^^)v『へっ～！そんなこともやってんの?!』と皆様に思って頂けたら、編集者としては、“してやったり！”と～っても嬉しく思います。!(^^)!

今回は昨年11月下旬から令和6年2月上旬まで実施した活動の主なものから、これは!!と思うものをピックアップしました。

八幡図書館に「若松海上保安部特設コーナー」を開設!!

令和5年11月14日(火)～同月30日(木)までの間、八幡図書館に「**若松海上保安部特設コーナー**」を開設して頂きました～!

図書館で一番目立つ玄関ホールに**海上保安庁**の“**ポスター**”や“**本**”の展示をして頂いたほか、「若松海上保安部」のプレートも掲げてもらいました。

お陰様で当部の**認知度向上**にも繋がったのではないかと考えています。

これは、**学生募集活動**の一環で行ったもので、当庁に関する本を「**海上保安協会洞海支部**」にて購入して頂き、図書館に寄贈致しました。

図書館を利用する学生の皆様に、「海上保安庁」を**将来の職業**として考えてもらえる“**きっかけ**”になればという思いで取り組んだものです。幅広い当庁業務の理解促進にも繋がればいいなと思っています。これまで、若松図書館と八幡西図書館折尾分館にも当庁関連の“本”を寄贈させていただいています。もっと、海上保安庁を知りたいと思われる方、きっと、あなたの知らない海上保安庁の魅力に出会えること必定です!! (*^_^*)

八幡西図書館の皆様、ご協力、ありがとうございました。

そして、これからもよろしく願いいたします。

八幡西図書館に寄贈した当庁関連の“本”です。女性の海保潜水士を描いた小説「海蝶」もあります。

玄関ホールの展示状況
きれいに展示していただきました。
感謝です。(^^)/

若松海上保安部
Wakamatsu Coast Guard Office





海上保安学校門司分校の修了式に 海上保安友の会の皆様をご招待！！

令和5年12月22日（金）

海上保安学校門司分校第89期生（34名）の修了式に海上保安友の会の会員の皆様をご招待致しました。当日は前日の雪が路面に一部残る、寒さの厳しい日でありましたが、会員6名の皆様に出席していただきました。

ありがとうございます。（*_^*）

修了式に出席された会員の皆様からは、修了生の勇姿を見て、「とても感動した!」、「貴重な体験をすることができた!」と嬉しいお言葉を頂きました。

式後には、門司分校職員により分校の施設をご案内して、当庁の教育機関を理解していただく良い機会となりました。

友の会の皆様に声援を頂いて、見送って頂いた修了生、きっと、現場でも一層活躍することでしょう。

✿修了式✿



✿修了生の見送り

✿温かい激励、ありがとうございました。



海上保安友の会の皆様



ご出席して頂き、
ありがとうございました。

門司分校の玄関前で記念撮影

食堂

写真实習室



修了式後の施設内見学

本館の屋上

運用管制実習室

✿✿～参考～✿✿

海上保安学校門司分校って？

○所在地_北九州市門司区白野江三丁目3番地1号

○海上保安庁では、船舶、航空機及び無線通信の有資格者等を対象とした採用試験を実施し、職員を採用しています。海上保安学校門司分校は、この採用試験により採用された職員を対象として、海上保安官として必要な研修を行う教育機関です。採用後は海上保安学校門司分校で6か月間の教育を受けます。



わくわく灯台塾 in 若松図書館!

令和5年12月26日（火）



若松図書館にて、灯台の仕組み等をお話する“わくわく灯台塾”を開催しました。（*^_*）

冬休みの子供達をターゲットに同館講座室にて、①灯台の仕組みの説明、②灯台守のお話、③光るミニ灯台製作、④船の折り紙教室（巡視船）等を実施しました。

“灯台の仕組み”はベテランの当部麻生次長が説明し、“灯台守”のお話は、当庁OBの前畑正信様からお話してもらいました。“ミニ灯台の制作”では、LEDライトの“端子圧着”作業や“はんだごて”も使用しました。付き添いの保護者の皆様も、慣れない道具に苦勞しながら、子供達と楽しんでおられたようです。担当した職員も多くの子供達に灯台に興味を持ってもらえたらと頑張りました。



灯台の仕組みを説明



ミニ灯台を制作



ミニ灯台LED点灯



船の折り紙教室



灯浮標（ブイ）をリニューアル!!



令和6年1月下旬から2月上旬、響灘、安瀬航路及び六連島西水路に設置された灯浮標8基の交換工事を行いました。

灯浮標は基本的に4年毎に交換していますが、4年間も海上に設置していると、標体の錆は著しく、カキ類や海草もびっしり付着します。係留チェーンも摩耗して細くなってしまいます。古い灯浮標は浮標基地（下関市彦島）に搬送し、整備して新品同様の灯浮標となり、再び、“海の道しるべ”として活躍します。

交換作業は民間業者に発注しますが、交通課職員は監督業務を行わなければなりません。この“監督業務”思った以上に大変な仕事なんです。（*^^）v
若松海上保安部は、引き続き、海上交通の安全確保のため、灯浮標の適切な管理・運用に努めて参ります。

筑前丸山出シ灯浮標の交換作業

令和6年1月29日（月）



旧標体撤去前



旧標体撤去作業中



旧標体撤去完了



設置前の新標体



沈錘（重り12t）設置作業

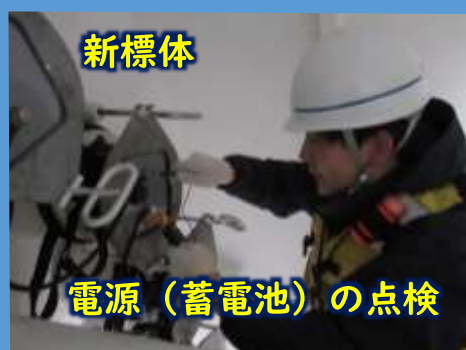


新標体
係留チェーンの接続確認



新標体

灯器、監視装置の動作確認

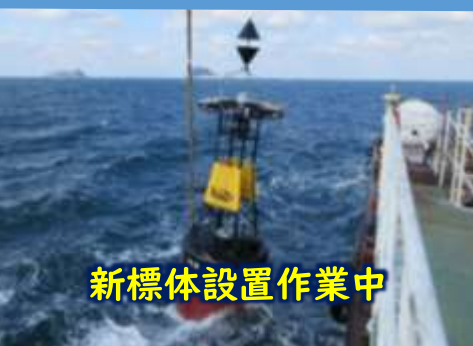


新標体

電源（蓄電池）の点検



新標体（上）を海上へ



新標体設置作業中



GPSによる設置位置確認



新標体設置完了



海の道しるべ『灯浮標』とは？



灯浮標とは、海上に設置して、光、形、色などの手段により障害物の存在や航路を示す標識です。

船舶は「灯浮標」を確認することで、障害物や浅瀬の存在がわかり、危険な海域を避けて安全に航行することが出来るのです。

全国には約1,200基の灯浮標が設置され、標識機能を維持するために4年毎に交換しています。

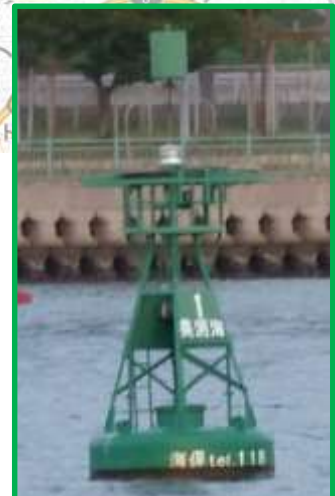
若松海上保安部は37基の灯浮標を管理・運用しています。

若松海上保安部が管理する洞海湾の灯浮標『位置図』



船舶は左舷灯浮標（緑色）と右舷灯浮標（赤色）の間を航行します。

洞海湾では、総トン数500トン以上の船舶は航路の中央部を、その他の船舶は航路の右側に沿って航行する決まりがあるんです。



奥洞海航路第1号灯浮標



未来に残そう青い海

海上保安庁 図画コンクール表彰式

令和5年12月9日（土）、25日（月）

本コンクールは、将来を担う小中学生の子どもたちに対する海洋環境保全思想の普及、海上保安業務への理解・促進を目的として、（公財）海上保安協会との共催で平成12年から開催しています。

今年もたくさん応募していただき、ありがとうございました。（*^_^*）

厳正なる審査の結果、若松海上保安部長賞と海上保安協会洞海支部長賞を決定し、受賞された皆さんを若松海上保安部にお招きして、表彰式を行いました。

応募して頂いた作品は、どの作品も、とっても素敵で個性豊かで、そして、大胆な発想力で、とても素晴らしいものでした。

「図画」ならではの表現力に職員一同、感動しました。

また、是非、来年も応募してくださいね。お待ちしております。（*^^*）v

記念撮影_みなさん、とってもいい笑顔ですね。!(^^)!





関門港響新港区にて 令和5年12月14日（木）
爆発物らしき物を海中爆破処理_巡視艇が警戒

年末年始を前に 令和5年12月19日（火）
若戸渡船の安全総点検を実施!!_運輸局と合同

海中爆破の瞬間



北九州市若松区の沖合にある関門港響新港区で、爆発物らしき物の爆破処理が行われました。

爆発物らしき物は“合計20発”、令和5年6月2日から10月19日までの間、洋上風力発電の建設工事に伴う海底調査で発見されたものです。爆破処理は海上自衛隊下関基地隊によって行われ、当部巡視艇が付近海域の警戒に当たりました。

爆破処理では、大きな水柱があがりましたが、警戒中、通航船舶等への影響はありませんでした。

人や物の往来が多くなる年末年始の繁忙期を前に、北九州市が運営している“若戸渡船”に安全総点検を実施しました。福岡運輸支局若松海事事務所と合同で実施したもので、「第十八わかと丸」、「くき丸」及び「渡船場」の運航管理や安全管理体制を確認いたしました。今後もこのような点検を通じて、「安全確保」と「事故防止」に向けて取り組んで参ります。若戸渡船の関係者の皆様、ご協力、ありがとうございました。



ラジオに生出演! 『週間ヒビキリレートーク』 (FM AIR STATION HIBIKI)

“118番”の周知活動

令和6年1月18日（木）

渉外係の津留崎官は、二度目の出演ですが、やっぱり、緊張したそうです。!(^^)!



リーフレットも配布、認知度向上を図りました!

「118番」は海上保安庁の緊急通報用電話番号です。

海上保安庁は、海難や悪質・巧妙化する密輸・密航などの事犯に迅速かつ的確に対応するため、覚えやすい局番なしの3桁の電話番号「118番」を運用しています。平成12年5月から開始し、今年で25年目を迎えます。毎年1月18日を「118番の日」と定めて、周知活動を行っており、若松海上保安部でも職員2名が「FM AIR STATION HIBIKI」の“週間ヒビキリレートーク”に出演、広く「118番」を知って頂くために頑張りました!

「海の事件・事故は、118番」

皆さんも是非、おぼえてくださいネ!!





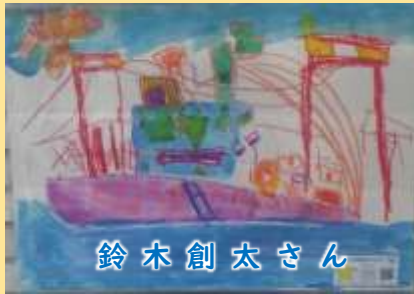
「あなたの若松作品コンクール」

“若松海上保安部長賞” を選考！

令和5年11月2日（木）に若松区にある精華幼稚園の皆さんが当部巡視艇を描きに来てくれました。作品は北九州商工会議所・商店街連合会が主催している「あなたの若松作品コンクール」に応募して頂いています。その作品の中から、「若松海上保安部長賞」を三作品、選ばせて頂きました。どの作品も素晴らしく、迫力があり、一生懸命に描いてくれたのが良くわかる力作ばかりでした。

精華幼稚園の皆さん、すてきな絵を描いて頂き、ありがとうございました。皆さんの絵が、若松区にある明治町銀天街のアーケード通りに展示されていきましたね。!(^^)! 巡視艇の絵がたくさん飾られているのを見て、とっても嬉しくなりました。

若松海上保安部長賞の三作品



作品の展示状況 - 若松区明治町銀天街のアーケード



作品の展示期間_1月13日~2月18日



ななかん

令和5年11月16日(木)

第七管の “警備救難競技大会” に出場!

昨年11月、第七管区海上保安本部は“警備救難競技大会”を開催し、これに若松海上保安部職員も“制圧の部”と“人命救助の部”に出場しました! 管内保安部署の猛者たちと競い合う競技大会です。

保安部の期待を背負って、出場した職員は日頃の訓練の成果を発揮しようと張り切っていました。

“制圧の部”は4名1チームの団体戦で、訓練用の警棒や短刀等を使用して相手を制圧する競技です。激しくぶつかる場面がしばしばみられ見られ、とても迫力があります。“人命救助の部”は2名1チームで空気呼吸器の取り扱いと要救助者の搬送等を行う競技です。一連の動作を採点方式で競うものです。

ともに惜しくも(?)優勝には届きませんでした。大健闘の活躍でした。来年こそは・・・と若手職員は日々訓練に励んでいます。(*^_^*)

競技大会の様相_制圧の部_門司港湾合同庁舎門司税関道場

警棒対警棒

警棒対警杖

短刀対警棒



※女性職員が出場しています。



競技大会に向けての訓練_人命救助の部

空気呼吸器を早く、正確に装着する訓練です。

空気呼吸器の装着後、迅速に現場へ向かう訓練です。

要救助者を発見、搬送しています。





福岡県知事賞

“ふくおか共助社会づくり表彰”を受賞！

令和6年2月7日（水）、若松海上保安部は「ふくおか共助社会づくり表彰」を受賞しました。

民間団体「われら海岸探偵団」は、北九州北部海岸の清掃活動に長く取り組んでおられますが、これを側面から支援したとして、当部が表彰されたものです。

福岡県では、共助社会の実現に向け、NPO、企業等の社会貢献活動を促進することを目的として、平成20年から毎年度「ふくおか共助社会づくり表彰」を実施されており、“われら海岸探偵団”の団長竹内裕二様が応募し、受賞に至ったものです。協働して取り組んだ団体として「特定非営利活動法人まちのカルシウム工房」も表彰されています。

月に1回の海岸清掃活動ですが、参加することで、地域の方たちとのコミュニケーションの場ともなっています。何より、きれいになった海岸を見るのは、なんとも清々しい気持ちになります。

今後もこのような海洋環境保全・美化活動に取り組んで参ります。



副団長
近藤観司様

副団長
塘 信安様

表彰式_記念撮影

福岡県
服部知事

事務局長
濱尾巖二様

われら海岸探偵団
団長 竹内裕二様

若松海上保安部長
寺本由紀夫

まちのカルシウム工房
理事長 竹内裕子様



若松海上保安部長
寺本由紀夫

福岡県
服部知事

表彰状の授与



令和6年1月14日（日）集合写真

われら海岸探偵団



お世話をされている
われら岸探偵団の
事務局長_濱尾巖二様



令和5年8月6日（日）
岩屋東海岸



令和6年1月14日（日）
柏原海岸



集めたゴミ

令和6年1月14日（日）
柏原海岸



学生募集活動

北九州市立大学学生へのキャリア支援

当部
鈴木次長

北九州市立大学
中村教授



北九州市立大学
水野准教授



令和5年10月29日に実施した「北九州市立大学学生に対するキャリア支援」について、内容を取りまとめたポスターを作成し、校内での掲示を依頼しました。北九州市立大学では、このポスターをホームページにも掲載して頂いています。

なお、若松海上保安部は北九州市立大学法学部と学生のキャリア支援を行う覚書を取り交わしています。

九州共立大学_公務員業種別説明会



令和6年1月17日に九州共立大学において、“公務員業種別説明会”に参加してきました。

公務員を志望する学生の皆さんに対し、海上保安庁の業務や処遇、“やりがい”等を説明、当庁の魅力アピールしてきました。

海上保安官になるには？

- 海上保安大学校、海上保安学校の選択肢があります。
 - 受験を希望する方は遠慮なく、若松海上保安部管理課までご連絡ください。
- 電話_093-761-2497

海上保安官は、「海・陸・空」様々なフィールドで活躍しています。





編集後記

海上保安友の会の皆様、海上保安協会洞海支部の皆様及び我々の業務に携わって頂いる皆様におかれましては、日頃から当庁業務にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。（*^_^*）

さて、梅の花が咲く季節となりました。

ですが、まだまだ肌寒く、春が来た～というには、少し早いかなと感じてしまいますね。

しかし、2月半ばとなれば、「梅」の開花が始まり、もうすぐ春が来るぞ!!と感じてしまうのは私だけではないと思います。

実は海上保安庁の**徽章（きしょう）**は“梅”の花なんです。

『梅の花は、厳しい冬の寒さを耐え忍ぶからこそ、春に芳しい香り放つ美しい花を咲かせることができる。苦難や試練にじっと耐え、それを乗り越えた先に喜びが待っている。海上保安庁の徽章に梅の花が使われているゆえんです。

どんな困難な状況であっても、梅の花のように忍耐強く使命に当たる諸君を、私は誇りに思います。そして、これからも、海の安全の確保という尊い任務を果たし、国民の期待に応えていって欲しいと思います。』

平成30年5月20日、海上保安制度創設70周年記念観閲式及び総合訓練において、当時の安倍晋三元総理大臣は、ご挨拶の中でこのように述べられました。

新年においても“梅”の花の如く、地域に根差した業務に取り組み、海上保安友の会をはじめ、地域の皆様にさらに応援して頂けるように邁進して参りたいと思います。

若松海上保安部次長 鈴木直之

※徽章_職業・身分・所属などを示すために帽子や衣服などにつけるしるし。



※ 若松海上保安部ホームページは、随時、更新しています。
今後も、ホームページを通して若松の海に関する様々な情報を発信します。



発行：若松海上保安部

〒808-0034

若松区本町1丁目14番12号

電話 093-761-2497



若松海上保安部HP